

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 6月24日
住 所 埼玉県行田市大字埼玉4861-1
県内企業等の名称 山本食品工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 山本正憲

山本食品工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「1,我が社は 従業員にとって 一生懸けても悔いのない 良い会社になければならない」、「2,我が社は 消費者ニーズに応え 良い商品を造らなければならない」、「3,我が社は 恒久の存続をもって 食生活に貢献しなければならない」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取組むことにより、SDGsの達成に貢献してゆく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減及び生ゴミの削減 2020年 エネルギー 2,336,000kWh 生ゴミ 126t	<2030年に向けた指標> エネルギー使用量の削減30%、生ゴミ削減30% <取組開始3年後に向けた指標> エネルギー使用量の削減10%、生ゴミ削減10%
社会	社会貢献として、埼玉県・行田市・地域の小学校・中学校また、日本赤十字社、京都大学ips細胞基金の寄附 2020年 備品を寄附した学校2校 寄附金ips細胞基金へ300万円	<2030年に向けた指標> 備品を寄附した学校2校、ips細胞基金に500万円 <取組開始3年後に向けた指標> 備品を寄附した学校2校、ips細胞基金に400万円
経済	多様な働き方を推進する。 若い世代の人材育成。高齢者及び障害者の雇用 2020年 高齢者の雇用比率17% 障害者の雇用比率1.52%	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用比率20%、障害者の雇用比率2.5% <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用比率20%、障害者の雇用比率2.3%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。